



「こども家庭センター」では、妊娠期から18歳までの子どもがいる子育て家庭や子ども本人からのさまざまな相談をお受けしています。また、それぞれに寄り添った支援を行っています。

どんな小さなことでも構いません。まずは気軽に相談ください。



出産後

● お悩みありませんか？

- ・母乳やミルクが足りているか不安
- ・泣きやまない
- ・お世話が上手にできない
- ・眠ることができない

● 主な支援内容

赤ちゃん訪問

赤ちゃんが生まれたすべての家庭に、保健師が訪問します。出産後のお母さんの体調や、赤ちゃんの様子などについて、保健師がお話を伺います。子育て相談や予防接種・健診の案内を実施します。

産後ケア事業

出産後の生活をスムーズにスタートするため、宿泊や日帰り、訪問でお母さんの身体ケアや授乳指導、育児相談などを受けることができます。

伴走型相談支援

窓口や電話相談は、専門の知識を持った保健師が対応します。個室での相談も可能です。気軽に相談ください。



妊娠期

● お悩みありませんか？

- ・初めての妊娠で不安
- ・出産に必要な準備がわからない
- ・予期せぬ妊娠で、誰にも相談できない

● 主な支援内容

母子健康手帳交付 妊産婦健康診査

子育て応援課へ妊娠届を提出すると、母子健康手帳や妊産婦健康診査受診票を受け取ることができます。子育て支援サービスの紹介や、初めての妊娠に対する不安、出産準備などの相談もできます。

プレママ&パパサロン

妊婦さんとそのパートナーを対象に開催しています。妊娠中の食事や赤ちゃんとの生活など、デモ体験を交えながら出産準備について一緒に考えます。

新米パパ教室

初めてパパになる人を対象に、主体的な育児ができるような支援をしています。

妊婦訪問支援事業

妊婦さんを対象に、出産後の不安を軽減できるよう訪問支援をしています。